

第4 統計

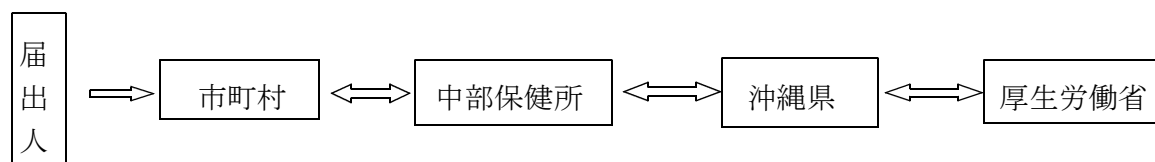
1 人口動態統計

【概略】 わが国では、「人口動態事象」のうち出生、死亡、婚姻、離婚及び死産についての人口動態調査が実施されている。

人口動態統計は、明治4年の「戸籍法三十三則」によって戸籍簿が完成されたことにより翌5年にはじまった。当初は出生と死亡のみの調査であったが、明治17年には婚姻と離婚が、さらに同19年には死産が加わり、主として市区村長が発生件数を年報によって報告する方法がとられていた。明治31年「戸籍法」が施行され、登録制度が法体系的にも整備されたのを機会に、翌32年から人口動態調査も1事件につき1枚の個別票を作成し、内閣統計局によって中央集計をするという近代的な人口動態調査制度が確立した。

昭和22年9月、人口動態事象の中でも特に出生、死亡、死産が公衆衛生施策の中心的資料になるという観点からこの事務が総理庁統計局から厚生省（当時）に移管されたのを期に、保健所が調査票の収集、利用機関となる。このことは死亡率の急速な低下等、公衆衛生の発展に大きく影響したといわれている。

人口動態調査票は、その届出を受けた市町村が作成し、保健所を経由して知事に提出、さらに厚生労働大臣に提出される。



【用語の解説】

自然増加	出生数から死亡数を減じたもの
乳児死亡	生後1年未満の死亡
新生児死亡	生後4週未満の死亡
早期新生児死亡	生後1週未満の死亡
死産	妊娠満12週（妊娠第4月）以後の死児の出産
周産期死亡	妊娠満22週（平成6年までは妊娠満28週）以後の死産と早期新生児死亡をあわせたもの

- ア. 出生・死亡・婚姻・離婚率 $= \text{年間事件数} / 10 \text{月} 1 \text{日現在人口} \times 1,000$ (注)
- イ. 自然増加率 $= \text{年間自然増加数} / 10 \text{月} 1 \text{日現在人口} \times 1,000$ (注)
- ウ. 乳児死亡・新生児・早期新生児死亡率
 $= \text{年間事件数} / \text{年間出生数} \times 1,000$
- エ. 周産期死亡率 $= \text{年間事件数} / \text{年間出産数} (\text{出生} + \text{妊娠満} 22 \text{週以後の死産数}) \times 1,000$
- オ. 死産率 $= \text{年間死産数} / \text{年間出産数} (\text{出生} + \text{死産}) \times 1,000$
- カ. 低体重児率 $= \text{年間低体重児数} / \text{年間出生数} \times 100$

(注) 分母に用いる人口は10月1日現在推計人口（県統計課）。

(1) 管内人口状況

ア 管内総人口及び面積

平成27年10月1日現在の管内人口は499,000人で、総世帯数は187,916世帯となっている。これは県全体の人口1,433,566人の35%(世帯数は34%)を占めており、面積に占める割合は16%となっている。

表1 市町村別人口総数及び世帯数

平成27年10月1日現在

市町村名	人口(人)			世帯数(件)	1世帯当たりの人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/1km ²)
	総数	男	女				
県計	1,433,566	704,619	728,947	560,424	2.6	2281.14	628.44
管内計	499,000	244,970	254,030	187,916	2.7	367.91	1356.31
宜野湾市	96,243	47,022	49,221	39,333	2.4	19.80	4860.76
沖縄市	139,279	67,522	71,757	53,325	2.6	49.72	2801.27
うるま市	118,898	59,409	59,489	42,378	2.8	87.02	1366.33
恩納村	10,652	5,464	5,188	4,065	2.6	50.83	209.56
宜野座村	5,597	2,775	2,822	2,003	2.8	31.30	178.82
金武町	11,232	5,565	5,667	4,611	2.4	37.84	296.83
読谷村	39,504	19,481	20,023	13,658	2.9	35.28	1119.73
嘉手納町	13,685	6,668	7,017	5,069	2.7	15.12	905.09
北谷町	28,308	13,554	14,754	10,724	2.6	13.93	2032.16
北中城村	16,148	7,780	8,368	5,541	2.9	11.54	1399.31
中城村	19,454	9,730	9,724	7,209	2.7	15.53	1252.67

表2 市町村別人口年次推移

市町村名	区分	22年	23年	24年	25年	26年	27年
沖縄県	総数	1,378,195	1,385,983	1,410,140	1,416,587	1,422,536	1,433,566
	男	674,571	678,697	691,782	695,132	698,275	704,619
	女	703,624	707,286	718,358	721,455	724,261	728,947
管内計	総数	472,281	476,164	485,465	487,719	490,442	499,000
	男	230,416	232,631	237,939	239,023	240,258	244,970
	女	241,865	243,533	247,526	248,696	250,184	254,030
宜野湾市	総数	92,150	92,913	93,595	94,139	94,840	96,243
	男	44,664	45,147	45,371	45,642	46,007	47,022
	女	47,486	47,766	48,224	48,497	48,833	49,221
沖縄市	総数	128,922	129,663	132,076	132,381	132,694	139,279
	男	62,000	62,459	64,071	64,224	64,360	67,522
	女	66,922	67,204	68,005	68,157	68,334	71,757
うるま市	総数	114,579	115,606	117,980	118,626	119,095	118,898
	男	56,800	57,403	58,765	59,096	59,338	59,409
	女	57,779	58,203	59,215	59,530	59,757	59,489
恩納村	総数	9,686	9,751	10,336	10,364	10,423	10,652
	男	4,839	4,892	5,275	5,302	5,336	5,464
	女	4,847	4,859	5,061	5,062	5,087	5,188
宜野座村	総数	5,260	5,322	5,501	5,536	5,601	5,597
	男	2,610	2,630	2,720	2,735	2,770	2,775
	女	2,650	2,692	2,781	2,801	2,831	2,822
金武町	総数	10,757	10,906	11,052	11,034	11,121	11,232
	男	5,245	5,319	5,430	5,437	5,467	5,565
	女	5,512	5,587	5,622	5,597	5,654	5,667
読谷村	総数	37,799	38,202	38,937	39,136	39,238	39,504
	男	18,673	18,833	19,264	19,350	19,321	19,481
	女	19,126	19,369	19,673	19,786	19,917	20,023
嘉手納町	総数	13,605	13,664	13,722	13,622	13,640	13,685
	男	6,612	6,653	6,704	6,636	6,636	6,668
	女	6,993	7,011	7,018	6,986	7,004	7,017
北谷町	総数	27,090	27,240	27,744	27,803	28,100	28,308
	男	13,028	13,107	13,378	13,405	13,533	13,554
	女	14,062	14,133	14,366	14,398	14,567	14,754
北中城村	総数	15,542	15,598	16,100	16,171	16,444	16,148
	男	7,483	7,494	7,708	7,723	7,840	7,780
	女	8,059	8,104	8,392	8,448	8,604	8,368
中城村	総数	16,891	17,299	18,422	18,907	19,246	19,454
	男	8,462	8,694	9,253	9,473	9,650	9,730
	女	8,429	8,605	9,169	9,434	9,596	9,724

*世帯数並びに人口は平成27年10月1日現在推計人口(「第58回沖縄県統計年鑑(平成28年版)」(沖縄県企画部統計課)より抜粋)

*面積は平成28年10月1日現在(国土交通省国土地理院「全国都道府市区町村別面積調」より抜粋)

図1 市町村別人口推移（1980年～2015年）

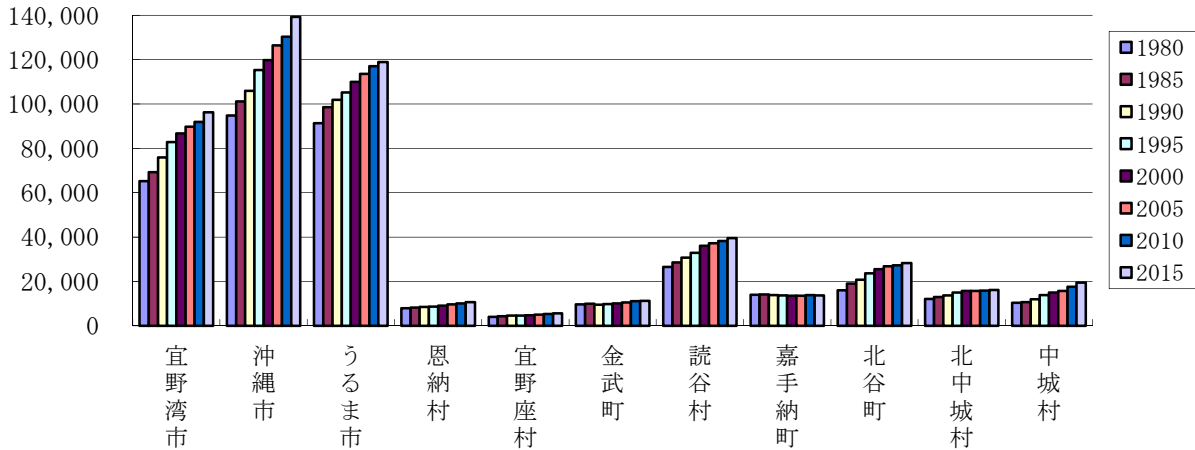
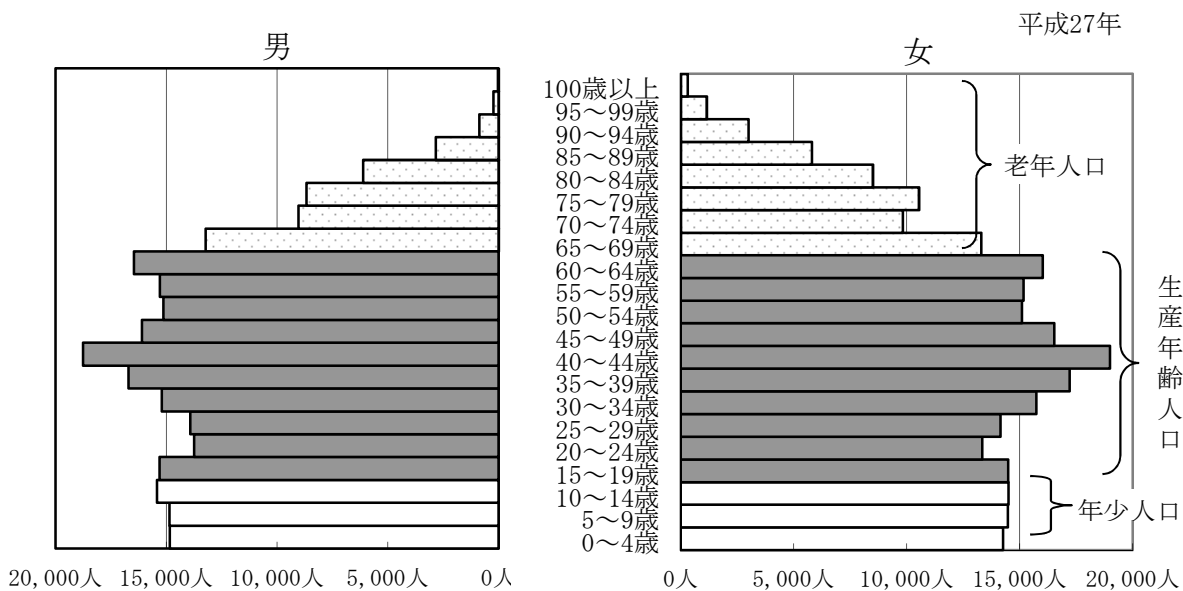


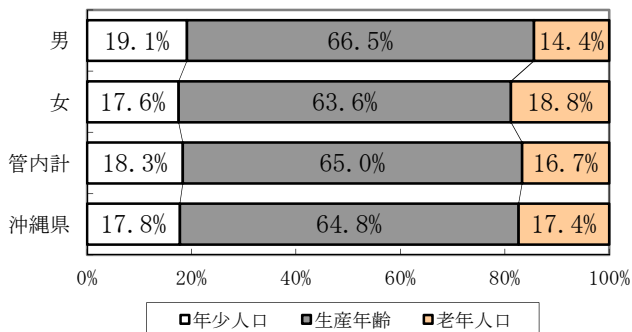
図2 管内人口ピラミッド



イ 管内3階級別年齢構成

管内における3階級別年齢構成は、年少人口(0歳～14歳)が17.8%(県全体分)より若干高い18.3%となっている。生産年齢人口(15歳～64歳)では64.8%(県全体分)とほぼ同じ65.0%となっている。高齢化率は17.4%(県全体分)より低い16.7%となっている。

図3 管内3階級別年齢構成 平成27年



(平成27年、人)

	年少人口	生産年齢	老年人口
男	45,111	156,631	41,037
女	43,237	156,707	52,382
管内計	88,348	313,338	93,419
県計	247,206	892,109	278,337

※ 上表の「管内計」「県計」は、それぞれ平成27年国勢調査における総務省により認定された以下の年齢等不詳者の人数を含まない(※管内計: 3,895、県計: 15,914)。

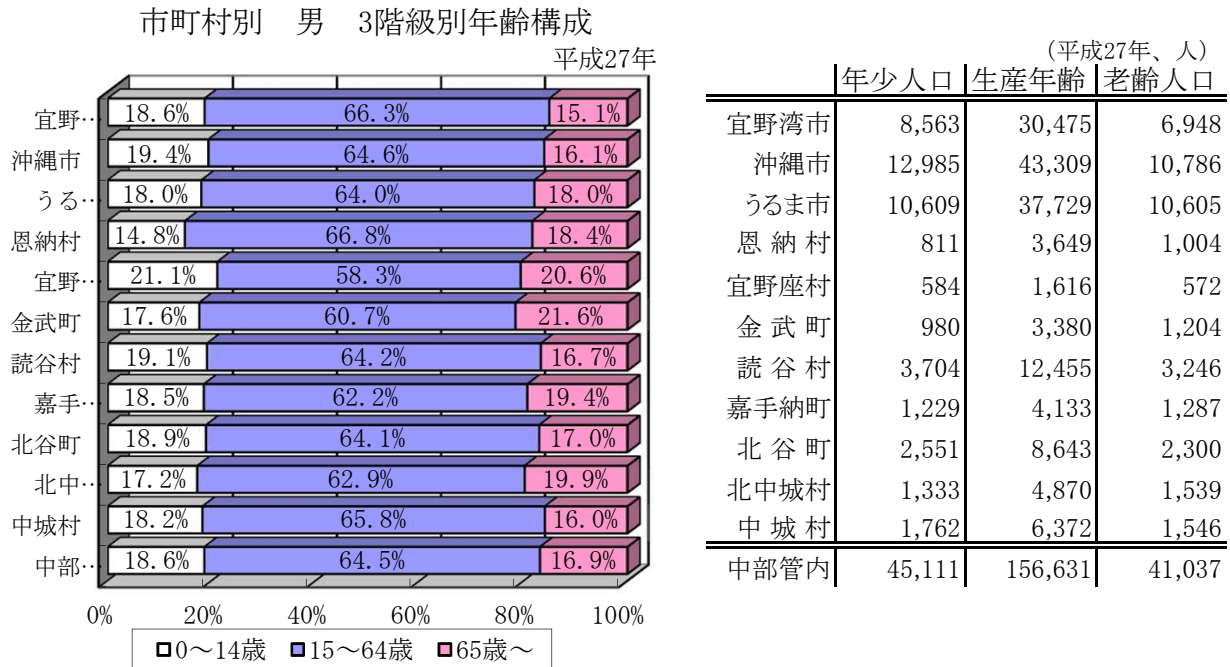
図1～図3: 参照資料「平成27年国勢調査」(総務省統計局)

図4 市町村別3階級別年齢構成

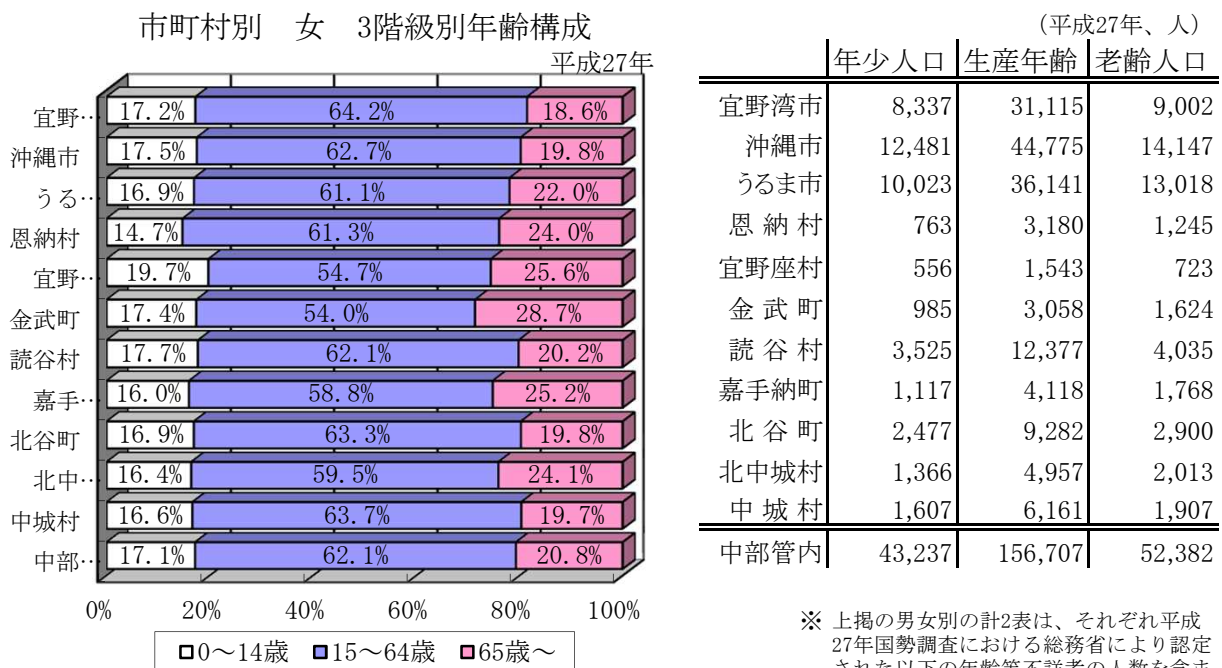
管内の男性の場合、65歳以上の高齢化率(老年人口)が高いのは、金武町(21.6)、宜野座村(20.6)、北中城村(19.9)の順となっている。

管内で生産年齢人口(15歳～64歳)の対人口比最大は恩納村(66.8)となっている。

管内の年少人口(0歳～14歳)が対人口比で多いのは、順に宜野座村(21.1)、沖縄市(19.4)、読



管内の女性の場合、高齢化率(老年人口)が高いのは、金武町(28.7)、宜野座村(25.6)、嘉手納町(25.2)の順となっている。金武町は男女とも管内での高齢化率は対人口比で最大値となっている。生産年齢人口(15歳～64歳)が対人口比で多いのは、宜野湾市(64.2)、中城村(63.7)、北谷町(63.3)の順となっている。宜野湾市の高齢化率は管内最小値(18.6)である。年少人口(0歳～14歳)の対人口比は、宜野座村(19.7)、読谷村(17.7)、沖縄市(17.5)の順となっている。男女ともに対人口比での年少人口比最小は恩納村となっている。



※ 上掲の男女別の計2表は、それぞれ平成27年国勢調査における総務省により認定された以下の年齢等不詳者の人数を含まない(※管内計: 3,895、県計: 15,914)。

参照資料「平成27年国勢調査」(総務省統計局)

(2) 管内人口総覧

ア 人口動態総覧(確定数)

(平成27年)

表3

	出生数				死亡数			自然増減		乳児死亡数			新生児死亡		死産数				周産期死亡数			婚姻		離婚		人口							
	総数	男	女	率(%)	総数	男	女	率(%)	率(%)	数	率(%)	数	率(%)	総数	自然	人工	率(出産千対)	総数	自然	人工	率(出産千対)	数	率	数	率								
																											2500g未満	率(%)	数	率(%)	数	率(%)	数
宜野湾市	1,252	656	596	13.0	131	10.5	566	299	267	5.9	686	7.1	5	1	4	4.0	2	1.6	23	11	12	18.0	8.6	9.4	5	3	2	4.0	692	7.2	288	2.99	96,243
沖縄市	1,727	914	813	12.4	233	13.5	980	503	477	7.0	747	5.4	2	2	0	1.2	1	0.6	50	24	26	28.1	13.5	14.6	7	7	0	4.0	906	6.5	371	2.66	139,279
うるま市	1,430	757	673	12.0	203	14.2	1,010	553	457	8.5	420	3.5	5	3	2	3.5	4	2.8	41	21	20	27.9	14.3	13.6	6	4	2	4.2	726	6.1	302	2.54	118,898
恩納村	94	43	51	8.8	7	7.4	127	67	60	11.9	△ 33	△ 3.1	0	0	0	0	0	0	6	1	5	60.0	10.0	50.0	0	0	0	0.0	77	7.2	25	2.35	10,652
宜野座村	68	33	35	12.1	10	14.7	63	28	35	11.3	5	0.9	0	0	0	0	0	0	2	0	2	28.6	0.0	28.6	0	0	0	0.0	33	5.9	9	1.61	5,597
金武町	145	85	60	12.9	17	11.7	114	62	52	10.1	31	2.8	0	0	0	0	0	0	3	1	2	20.3	6.8	13.5	1	1	0	6.8	75	6.7	31	2.76	11,232
読谷村	425	228	197	10.8	60	14.1	283	141	142	7.2	142	3.6	1	1	0	2.4	0	0	12	7	5	27.5	16.0	11.4	2	2	0	4.7	209	5.3	109	2.76	39,504
嘉手納町	153	72	81	11.2	26	17.0	132	71	61	9.6	21	1.5	0	0	0	0	0	0	4	1	3	25.5	6.4	19.1	1	1	0	6.5	57	4.2	30	2.19	13,685
北谷町	331	171	160	11.7	33	10.0	190	108	82	6.7	141	5.0	0	0	0	0	0	0	10	1	9	29.3	2.9	26.4	1	1	0	3.0	254	9.0	80	2.83	28,308
北中城村	191	108	83	11.8	16	8.4	121	66	55	7.5	70	4.3	0	0	0	0	0	0	6	4	2	30.5	20	10.2	1	1	0	5.2	89	5.5	35	2.17	16,148
中城村	235	122	113	12.1	22	9.4	146	85	61	7.5	89	4.6	0	0	0	0	0	0	4	2	2	16.7	8.4	8.4	0	0	0	0	107	5.5	40	2.06	19,454
管内計	6,051	3,189	2,862	12.1	758	12.5	3,732	1,983	1,749	7.5	2,319	4.6	13	7	6	2.1	7	1.2	161	73	88	25.9	11.8	14.2	24	20	4	4.0	3,225	6.5	1,320	2.65	499,000
沖縄県	16,941	8,744	8,197	11.8	1,876	11.1	11,326	5,992	5,334	7.9	5,615	3.9	34	21	13	2.0	16	0.9	423	202	221	24.4	11.6	12.7	55	47	8	3.2	8,695	6.1	3,603	2.51	1,433,566
北部	1,029	530	499	10.1	114	11.1	1,002	549	453	9.9	27	0.3	0	0	0	0.0	0	0.0	27	9	18	25.6	8.5	17.0	2	2	0	1.9	544	5.4	226	2.23	101,444
南部	5,297	2,707	2,590	13.0	524	9.9	2,855	1,509	1,346	7.0	2,442	6.0	14	9	5	2.6	6	1.1	116	58	58	21.4	10.7	10.7	14	12	2	2.6	2,442	6.0	972	2.38	407,902
宮古	611	314	297	11.7	63	10.3	636	323	313	12.1	△ 25	△ 0.5	0	0	0	0.0	0	0.0	14	2	12	22.4	3.2	19.2	0	0	0	0.0	276	5.3	167	3.19	52,380
八重山	657	329	328	12.3	68	10.4	468	251	217	8.8	189	3.5	1	0	1	1.5	1	1.5	21	9	12	31.0	13.3	17.7	2	1	1	3.0	380	7.1	174	3.26	53,405
那覇市	3,296	1,675	1,621	10.3	321	9.7	2,633	1,377	1,256	8.2	663	2.1	6	5	1	1.8	2	0.6	84	51	33	24.9	15.1	9.8	13	12	1	3.9	1,828	5.7	744	2.33	319,435

* 死亡数欄の実人員数は、沖縄県HP中の医療政策課ページ内の「H27人口動態編」の「平成27年衛生統計年報(人口動態編)」の「3. 総覧」の「平成27年 総覧 人口動態総覧、保健所、市町村別」の関連数値を、同じく前掲課ページ内の「H27概況(確定数)」中の「人口動態総覧、性・保健所・市町村別(平成27年)」の関連数値をそれぞれ抜粋引用した。

* 人口欄は平成27年10月1日現在推計人口(「第58回沖縄県統計年鑑(平成28年版)」(沖縄県企画部統計課)から引用した)。

イ 出生率の年次推移

平成27年の管内出生数は6,051人で前年より257人の増加、出生率は12.1で前年より0.5上昇している。

管内において、出生率の対人口比最大は宜野湾市（13.0）である。

県全体の出生率（11.8）との比較で同率以上は管内11市町村のうち7市町村となっている。

管内において、出生率が対人口比での最小値は恩納村（8.8）となっている。

県内に占める管内の人口は35%であるが、県全体の出生数16,941人に占める管内出生数6,051人は約36%となっている。各保健所管内比較としては、南部保健所管内（13.0）、八重山保健所管内（12.3）に次ぐ出生率となっている。

表4

年	宜野湾市	沖縄市	うるま市	恩納村	宜野座村	金武町	読谷村	嘉手納町	北谷町
平成16年	14.1	14.3	12.0	9.8	12.0	11.6	13.2	11.0	12.8
平成17年	12.7	13.9	12.0	10.6	12.7	11.2	11.6	9.4	13.1
平成18年	14.2	13.7	11.5	10.0	12.3	12.5	11.9	9.5	11.7
平成19年	13.5	14.1	11.9	9.1	12.6	11.0	12.1	11.3	12.5
平成20年	12.8	14.0	11.9	11.6	13.7	12.1	11.0	10.7	12.6
平成21年	13.9	13.6	11.9	10.3	14.3	12.6	11.6	9.5	12.4
平成22年	13.9	13.1	12.1	8.9	13.9	13.5	12.3	10.1	12.7
平成23年	14.3	13.0	11.3	11.1	13.4	14.3	12.2	10.2	12.6
平成24年	13.8	13.3	11.3	10.3	17.4	11.7	12.3	10.2	11.6
平成25年	13.7	13.3	11.2	9.5	14.0	15.5	12.1	10.8	12.5
平成26年	13.0	12.3	10.8	9.5	14.1	12.7	11.1	11.4	11.1
平成27年	13.0	12.4	12.0	8.8	12.1	12.9	10.8	11.2	11.7

年	北中城村	中城村	管内	沖縄県
平成16年	14.2	8.3	13.0	12.1
平成17年	11.6	9.3	12.5	11.9
平成18年	14.3	11.0	12.7	12.1
平成19年	13.2	11.1	12.8	12.1
平成20年	10.7	12.0	12.6	12.2
平成21年	11.6	10.2	12.6	12.2
平成22年	12.8	12.0	12.7	12.3
平成23年	12.2	11.4	12.6	12.1
平成24年	11.1	10.6	12.4	12.2
平成25年	10.2	11.5	12.5	12.2
平成26年	12.1	11.6	11.8	11.6
平成27年	11.8	12.1	12.1	11.8

図5 市町村別出生率の年次推移(宜野湾市)

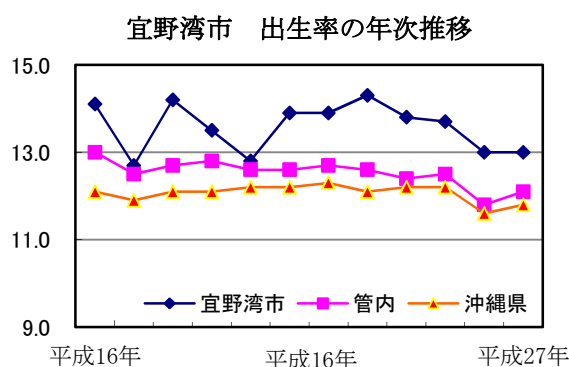


図5 市町村別出生率の年次推移 (沖縄市・うるま市)

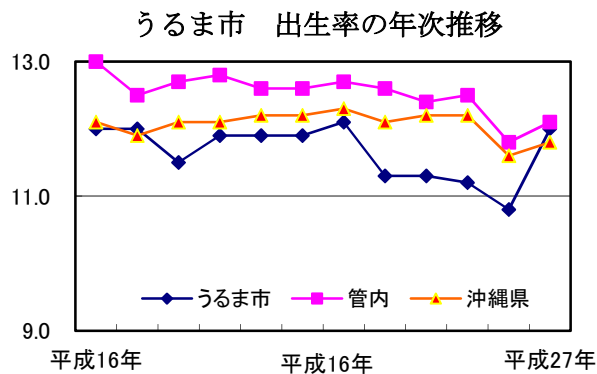
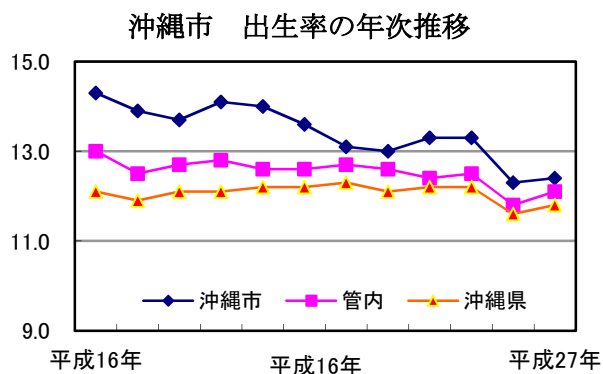
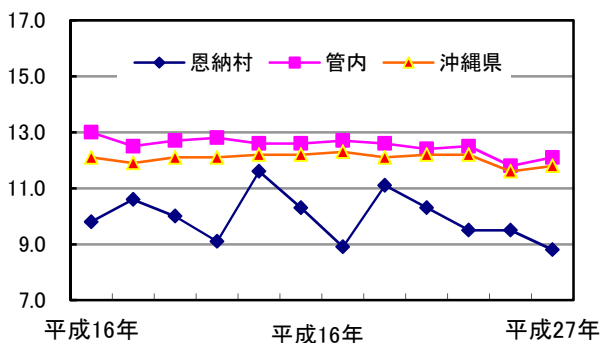
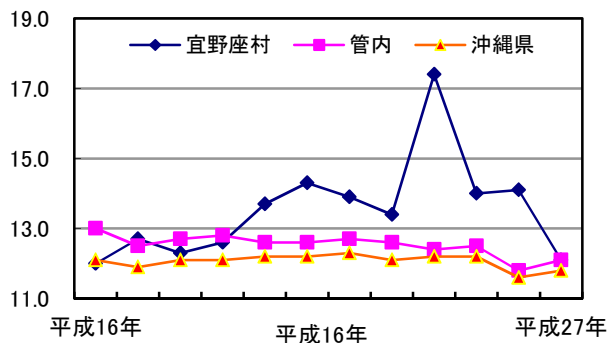


図5 市町村別出生率の年次推移
 (恩納村・宜野座村・金武町・読谷村・嘉手納町・北谷町・北中城村・中城村)

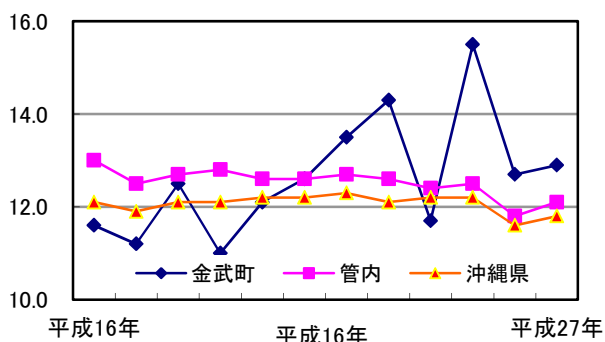
恩納村 出生率の年次推移



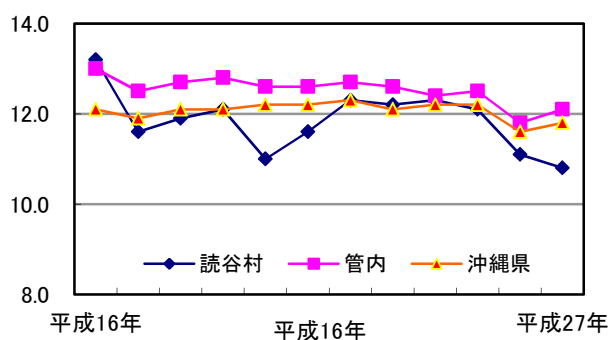
宜野座村 出生率の年次推移



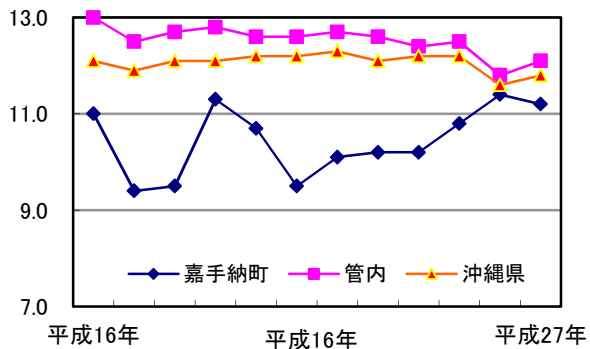
金武町 出生率の年次推移



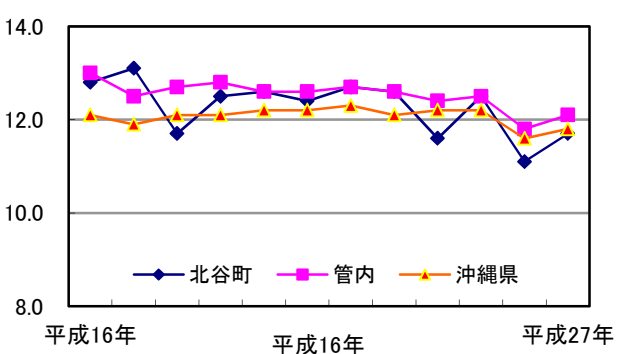
読谷村 出生率の年次推移



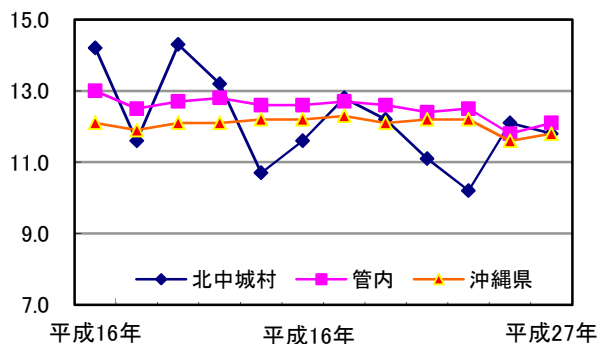
嘉手納町 出生率の年次推移



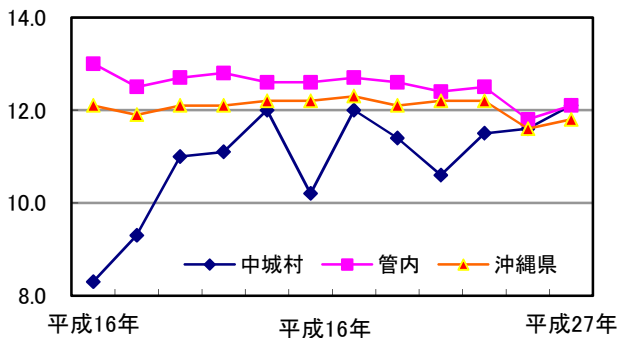
北谷町 出生率の年次推移



北中城村 出生率の年次推移



中城村 出生率の年次推移



ウ 管内における死亡率

表5

市町村	H23	H24	H25	H26	H27
宜野湾市	6.0	6.4	5.9	6.0	5.9
沖縄市	7.0	6.5	7.1	7.0	7.0
うるま市	7.6	7.9	8.6	8.4	8.5
恩納村	9.1	10.7	10.1	10.9	11.9
宜野座村	12.1	10.0	11.6	11.1	11.3
金武町	10.8	8.5	10.6	11.4	10.1
読谷村	7.0	6.6	7.2	7.9	7.2
嘉手納町	9.7	9.0	9.7	10.2	9.6
北谷町	5.7	6.6	6.2	6.4	6.7
北中城村	6.6	6.9	8.0	6.7	7.5
中城村	6.2	7.2	6.6	6.8	7.5
管内	7.1	7.1	7.4	7.5	7.5
沖縄県	7.7	7.6	7.8	8.1	7.9
全国	9.9	10.0	10.1	10.1	10.3

平成27年の管内死亡数は3,732人で前年より56人の増加、率は7.5である。

管内で死亡率が高いのは、順に恩納村(11.9)、宜野座村(11.3)、金武町(10.1)、となっている。

管内で死亡率が低いのは、宜野湾市(5.9)、北谷町(6.7)、沖縄市(7.0)、の順となっている。

自然増減率について、管内最高値は宜野湾市(7.1)となっている(前出の「(2)管内人口の総覧」の「ア 人口動態総覧(確定数)」を参照)。

図6 管内市町村別死亡率(H23~H27)

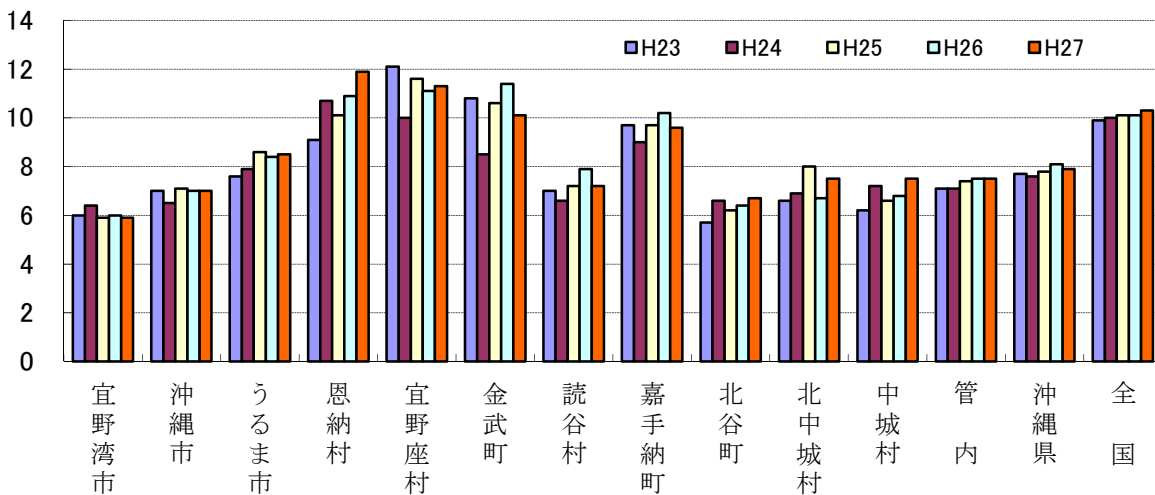
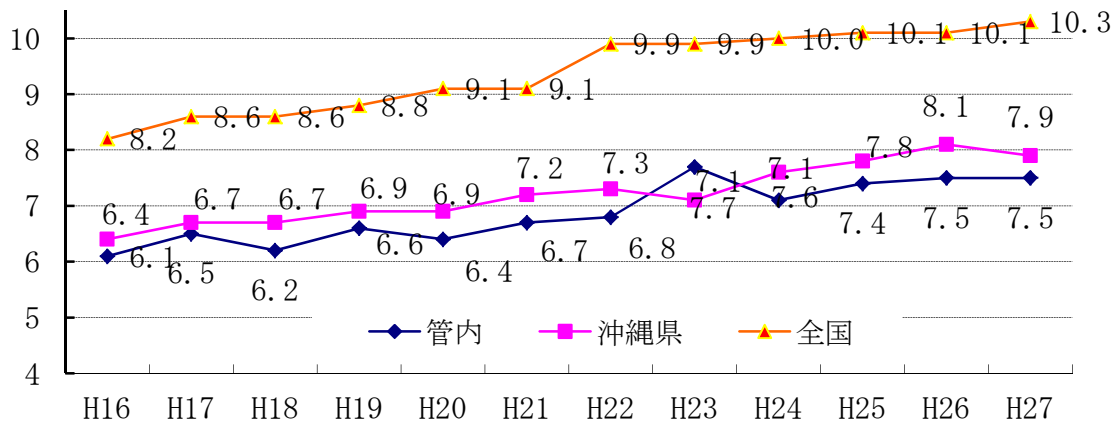


図7 死亡率年次推移(H16~H27)



エ 乳児死亡率・新生児死亡率

市町村別乳児死亡率

表 6

市町村	H23		H24		H25		H26		H27	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
宜野湾市	3	2.3	3	2.3	5	3.9	2	1.6	5	4.0
沖縄市	5	3.0	3	1.7	4	2.3	6	3.7	2	1.2
うるま市	3	2.3	5	3.8	-	-	2	1.6	5	3.5
恩納村	-	-	-	-	-	-	1	10.1	-	-
宜野座村	1	13.9	-	-	-	-	-	-	-	-
金武町	2	12.7	-	-	-	-	-	-	-	-
読谷村	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2.4
嘉手納町	-	-	-	-	2	13.7	-	-	-	-
北谷町	1	2.9	-	-	-	-	1	3.2	-	-
北中城村	-	-	-	-	-	-	1	5.0	-	-
中城村	2	9.8	-	-	-	-	-	-	-	-
管内計	17	2.8	11	1.8	11	1.8	13	2.2	13	2.1
沖縄県	40	2.4	46	2.7	30	1.7	47	2.9	34	2.0
全国	2,463	2.3	2,299	2.2	2,185	2.1	2,080	2.1	1,916	1.9

平成27年の管内における乳児死亡数は13人で前年比で同数であり、率は2.1である。

沖縄県全体においては乳児死亡数は34人で前年比では13人減少し、率も前年の2.9から2.0と低下している。

市町村別新生児死亡率

表 7

市町村	H23		H24		H25		H26		H27	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
宜野湾市	2	1.5	-	-	3	2.3	2	1.6	2	1.6
沖縄市	4	2.4	2	1.1	2	1.1	4	2.5	1	0.6
うるま市	-	-	1	0.8	-	-	1	0.8	4	2.8
恩納村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宜野座村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金武町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
読谷村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
嘉手納町	-	-	-	-	2	13.7	-	-	-	-
北谷町	1	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-
北中城村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中城村	1	4.9	-	-	-	-	-	-	-	-
管内計	8	1.3	3	0.5	7	1.2	7	1.2	7	1.2
沖縄県	21	1.2	16	0.9	23	1.3	20	1.2	16	0.9
全国	1,147	1.1	1,065	1.0	1,026	1.0	952	0.9	902	0.9

平成27年の管内における新生児死亡数は7人で前年と同数であり、率は1.2である。

沖縄県全体としては新生児死亡数は前年20人から16人に減少し、率についても前年の1.2から0.9へ低下している。

図 8 乳児死亡率年次推移

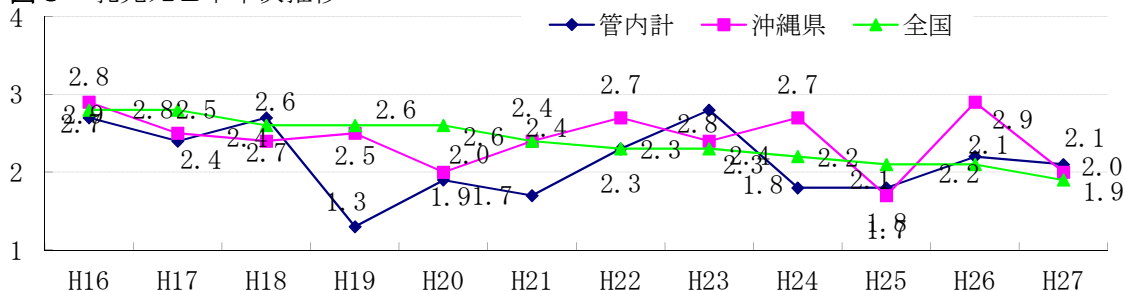
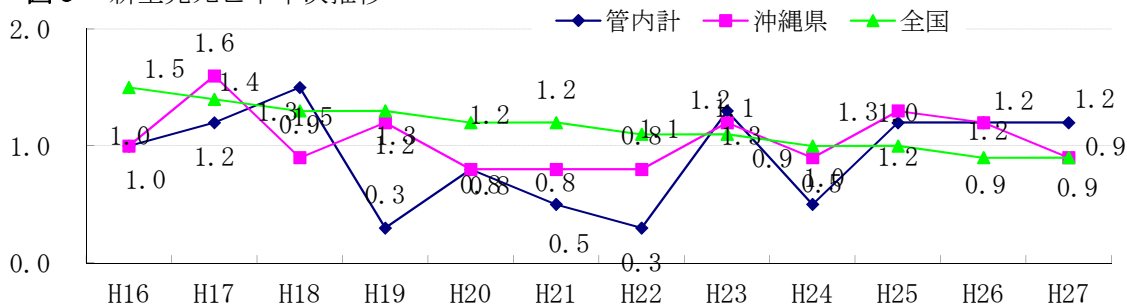


図 9 新生児死亡率年次推移



オ 管内の婚姻率・離婚率

表 8

市町村	婚姻率					離婚率				
	H23	H24	H25	H26	H27	H23	H24	H25	H26	H27
宜野湾市	7.2	8.1	7.3	6.9	7.2	2.6	2.9	3.0	2.6	2.9
沖縄市	6.4	6.7	6.4	6.3	6.5	3.1	3.0	3.0	2.8	2.6
うるま市	5.6	5.9	6.3	5.9	6.1	2.9	2.8	2.9	2.6	2.5
恩納村	7.0	6.7	7.2	5.6	7.2	1.8	2.6	2.6	1.3	2.3
宜野座村	6.0	7.5	8.0	5.9	5.9	0.9	1.6	2.9	3.0	1.6
金武町	7.6	7.1	7.7	6.3	6.7	3.2	1.7	3.5	3.1	2.7
読谷村	5.6	5.3	6.0	5.6	5.3	3.1	2.9	2.8	2.3	2.7
嘉手納町	6.1	7.2	6.7	5.9	4.2	2.4	2.0	3.0	3.2	2.1
北谷町	7.3	7.1	7.0	7.9	9.0	2.8	2.8	2.8	3.1	2.8
北中城村	6.3	5.7	6.2	5.0	5.5	2.7	2.9	2.4	1.8	2.1
中城村	5.4	5.8	7.2	6.1	5.5	1.6	2.6	1.9	1.7	2.0
管内計	6.3	6.6	6.7	6.3	6.5	2.8	2.8	2.9	2.6	2.6
沖縄県	6.0	6.3	6.3	6.0	6.1	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5
全国	5.2	5.3	5.3	5.1	5.1	1.9	1.9	1.8	1.8	1.8

平成27年の管内婚姻件数は3,225件で前年より155件増加し、婚姻率は6.5となっている。管内の婚姻率の最高値は北谷町(9.0)となっている。

平成27年の管内離婚件数は1,320件で前年より41件増加し、離婚率は2.65である。管内における離婚率の最高値は宜野湾市(2.9)である。

平成27年の沖縄県全体の状況として、婚姻率は東京都に次いで全国2位、離婚率は全国1位となっている(厚生労働省HP内「平成27年(2015)人口動態(確定数)の概況」参照)。

図10 管内市町村別婚姻率

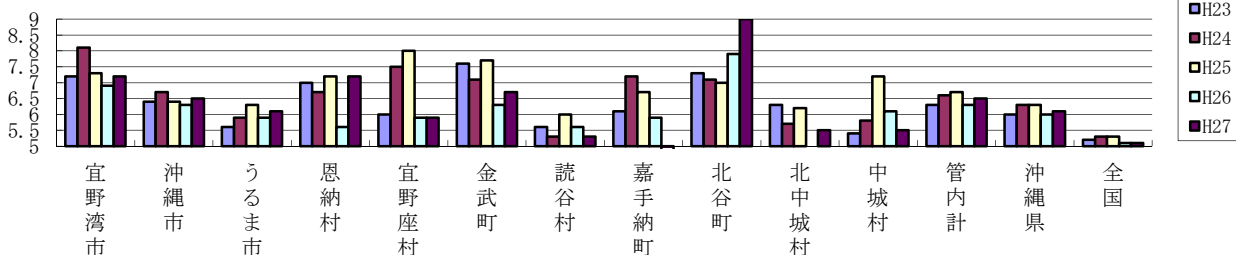


図11 管内市町村別離婚率

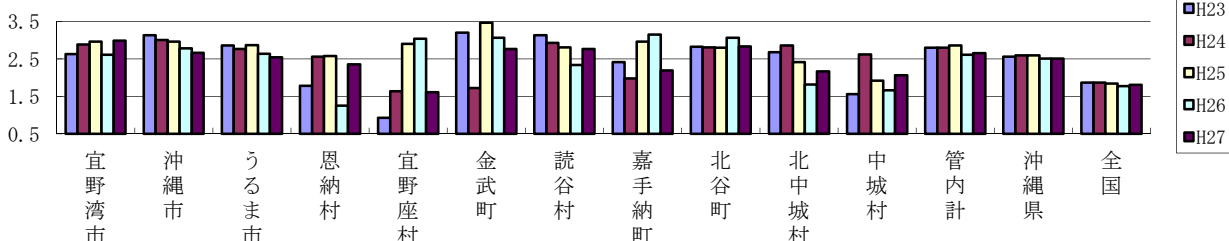


図12 婚姻率の年次推移

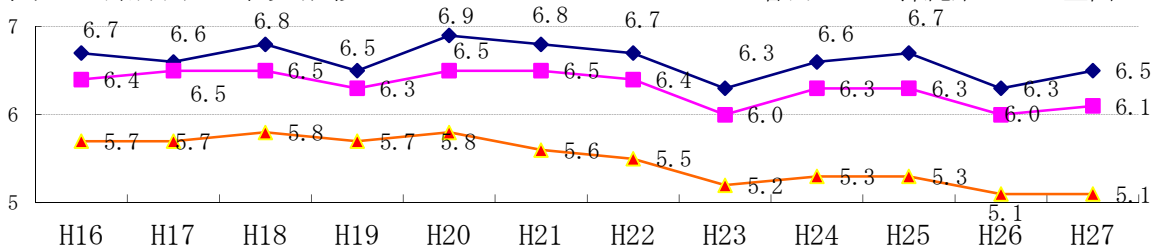
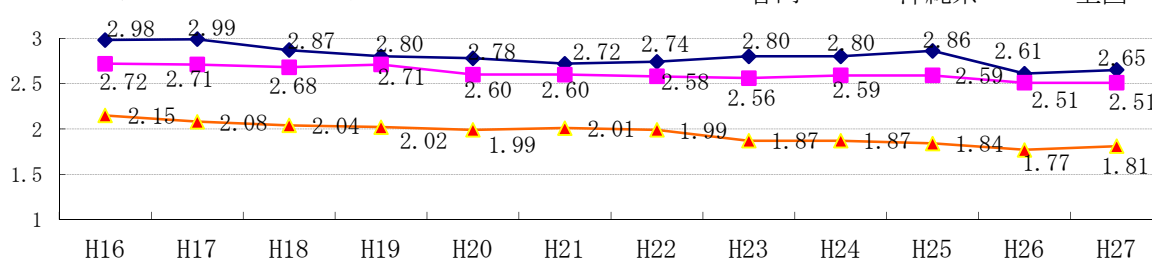


図13 離婚率の年次推移



分類名	管内計						205宜野湾市		211沖繩市		213うるま市		311恩納村		313宜野座村		314金武町		324読谷村		325嘉手納町		326北谷町		327北中城村		328中城村							
	計	男		女		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女					
		0	0.0%	0	0.0%																									0	0.0%	0	0.0%	0
周産期に特異的な感染症	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
周産期に特異的な感染症	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	1	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	1	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
その他の周産期に発生した病態	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
その他の周産期に発生した病態	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
神経系の先天奇形	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
神経系の先天奇形	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
循環系の先天奇形	4	0.1%	3	0.2%	1	0.1%	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
循環系の先天奇形	3	0.1%	2	0.1%	1	0.1%	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
心臓の先天奇形	1	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
その他の循環系の先天奇形	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
消化器系の先天奇形	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
消化器系の先天奇形	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
その他の先天奇形及び変形	4	0.1%	2	0.1%	2	0.1%	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
その他の先天奇形及び変形	4	0.1%	2	0.1%	2	0.1%	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
染色体異常、他に分類されないもの	3	0.1%	0	0.0%	3	0.2%	-	-	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
染色体異常、他に分類されないもの	3	0.1%	0	0.0%	3	0.2%	-	-	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
老衰	215	5.8%	50	2.5%	165	9.4%	26	6	20	42	11	31	54	10	44	9	5	4	3	7	7	20	5	15	28	8	20	9	6	2	4	11	3	8
老衰	215	5.8%	50	2.5%	165	9.4%	26	6	20	42	11	31	54	10	44	9	5	4	3	7	7	20	5	15	28	8	20	9	6	2	4	11	3	8
乳幼児突然死症候群	1	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
乳幼児突然死症候群	1	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	29	0.8%	17	0.9%	12	0.7%	3	1	2	10	6	4	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	29	0.8%	17	0.9%	12	0.7%	3	1	2	10	6	4	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
不慮の事故	99	2.7%	61	3.1%	38	2.2%	15	9	6	21	11	10	29	20	9	7	4	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
不慮の事故	99	2.7%	61	3.1%	38	2.2%	15	9	6	21	11	10	29	20	9	7	4	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
交通事故	22	0.6%	19	1.0%	3	0.2%	3	1	2	4	4	7	8	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
交通事故	22	0.6%	19	1.0%	3	0.2%	3	1	2	4	4	7	8	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
転倒・転落	17	0.5%	9	0.5%	8	0.5%	3	1	2	5	2	3	5	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
転倒・転落	17	0.5%	9	0.5%	8	0.5%	3	1	2	5	2	3	5	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
不慮の溺死及び溺水	4	0.1%	3	0.2%	1	0.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不慮の溺死及び溺水	4	0.1%	3	0.2%	1	0.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不慮の窒息	34	0.9%	16	0.8%	18	1.0%	6	4	2	6	3	3	8	3	5	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
不慮の窒息	34	0.9%	16	0.8%	18	1.0%	6	4	2	6	3	3	8	3	5	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
煙・火災への曝露	2	0.1%	1	0.1%	1	0.1%	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
煙・火災への曝露	2	0.1%	1	0.1%	1	0.1%	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	7	0.2%	4	0.2%	3	0.2%	1	1	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	7	0.2%	4	0.2%	3	0.2%	1	1	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の不慮の事故	13	0.3%	9	0.5%	4	0.2%	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
その他の不慮の事故	13	0.3%	9	0.5%	4	0.2%	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
自殺	86	2.3%	60	3.0%	26	1.5%	16	11	5	16	9	7	24	20	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
自殺	86	2.3%	60	3.0%	26	1.5%	16	11	5	16	9	7	24	20	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
他殺	8	0.2%	4	0.2%	4	0.2%	1	1	4	2	2	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
他殺	8	0.2%	4	0.2%	4	0.2%	1	1	4	2	2	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
その他の外因	43	1.2%	27	1.4%	16	0.9%	5	2	3	13	9	4	12	9	3	3	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
その他の外因	43	1.2%	27	1.4%	16	0.9%	5	2	3	13	9	4	12	9	3	3	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(3)-(イ) 主要死亡原因における構成比

管内

表11

死亡原因	計		男性		女性	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率
死亡総数	3,732	100%	1,983	100%	1,749	100%
悪性新生物	1,043	27.9%	625	31.5%	418	23.9%
心疾患(高血圧性を除く)	520	13.9%	270	13.6%	250	14.3%
肺炎	277	7.4%	154	7.8%	123	7.0%
脳血管疾患	294	7.9%	160	8.1%	134	7.7%
その他の呼吸器系の疾患	219	5.9%	114	5.7%	105	6.0%
自殺	86	2.3%	60	3.0%	26	1.5%
その他の死因	1,293	34.6%	600	30.3%	693	39.6%

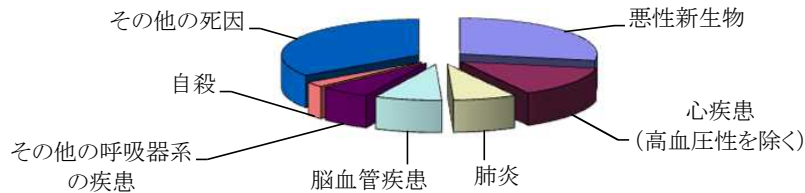


表12

悪性新生物	計		男性		女性	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率
口唇口腔及び咽頭の悪性新生物	33	3.2%	24	3.8%	9	2.2%
食道の悪性新生物	33	3.2%	29	4.6%	4	1.0%
胃の悪性新生物	71	6.8%	44	7.0%	27	6.5%
結腸の悪性新生物	116	11.1%	65	10.4%	51	12.2%
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	46	4.4%	37	5.9%	9	2.2%
肝及び肝内胆管の悪性新生物	57	5.5%	38	6.1%	19	4.5%
胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	42	4.0%	26	4.2%	16	3.8%
膵の悪性新生物	65	6.2%	40	6.4%	25	6.0%
喉頭の悪性新生物	3	0.3%	3	0.5%	0	0.0%
気管、気管支及び肺の悪性新生物	224	21.5%	162	25.9%	62	14.8%
皮膚の悪性新生物	4	0.4%	2	0.3%	2	0.5%
乳房の悪性新生物	47	4.5%	1	0.2%	46	11.0%
子宮の悪性新生物	43	4.1%	0	0.0%	43	10.3%
卵巣の悪性新生物	10	1.0%	0	0.0%	10	2.4%
前立腺の悪性新生物	32	3.1%	32	5.1%	0	0.0%
膀胱の悪性新生物	16	1.5%	11	1.8%	5	1.2%
中枢神経系の悪性新生物	10	1.0%	5	0.8%	5	1.2%
悪性リンパ腫	34	3.3%	18	2.9%	16	3.8%
白血病	52	5.0%	29	4.6%	23	5.5%
その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	17	1.6%	11	1.8%	6	1.4%
その他の悪性新生物	88	8.4%	48	7.7%	40	9.6%
心疾患(高血圧性を除く)	計		男性		女性	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率
	520	100%	270	100%	250	100%
慢性リウマチ性心疾患	10	1.9%	6	2.2%	4	1.6%
急性心筋梗塞	124	23.8%	73	27.0%	51	20.4%
その他の虚血性心疾患	104	20.0%	76	28.1%	28	11.2%
慢性非リウマチ性心内膜疾患	55	10.6%	23	8.5%	32	12.8%
心筋症	4	0.8%	2	0.7%	2	0.8%
不整脈及び伝導障害	51	9.8%	21	7.8%	30	12.0%
心不全	136	26.2%	50	18.5%	86	34.4%
その他の心疾患	36	6.9%	19	7.0%	17	6.8%
脳血管疾患	計		男性		女性	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率
	294	100%	160	100%	134	100%
くも膜下出血	49	16.7%	20	12.5%	29	21.6%
脳内出血	103	35.0%	64	40.0%	39	29.1%
脳梗塞	127	43.2%	68	42.5%	59	44.0%
その他の脳血管疾患	15	5.1%	8	5.0%	7	5.2%

※主要死亡原因における年齢階層分布並びに管内年齢層別死亡原因統計については、「平成27年衛生統計年報(人口動態編)」への関係データの掲載が確認出来ず、抜粋編集等していない。